

平成26年度 第11回 大学運営連絡会議事要旨

日 時 平成27年3月10日(火) 10時30分～11時36分

場 所 大学本部2階大会議室

出席者 学長，瀬口理事，岩本理事，宮崎理事，佐々木監事，甲斐文化教育学部長，平地経済学部長，藤本医学部長，石橋工学系研究科長，渡邊農学部長，森田附属病院長，諸泉全学教育機構副機構長，富田附属図書館長，早川総合分析実験センター長，吉永事務局長

欠席者 中島理事

○ 学長から，前回の大学運営連絡会議事要旨の確認依頼があった。

【報告・連絡事項】

(1) 本学情報システムを利用する際に使用するパスワードの管理について

只木総合情報基盤副センター長から，パスワード漏えいと推測される事案が発生しており，大学での対策や，教職員一人ひとりが遵守すべき事項について報告があった。

これを受けてパスワードを変更するよう再三に渡り注意喚起したが，今現在半数程度しか変更されておらず，今後パスワードを変更しなかったために起きた漏えいは厳しい措置をとる旨の説明があった。

附属病院長から，一定期間が過ぎるとパスワードの変更を促すようなメッセージが出るようなシステムを導入してはどうかとの意見があり，只木副センター長から検討したいとの回答があった。学外から学内システムにログインする際には現在のシステムにワンアクション加えるようなシステムについても技術的可能性を検討中であるとの報告があった。

(2) 教職員向け情報セキュリティ講習の実施について

只木総合情報基盤副センター長から，個人情報の漏えいが2年続けて起きたことを踏まえ，対策として教職員の情報セキュリティに対する意識向上のために，e-learning システムによるオンライン講習のコンテ

ンツを利用開始し、全ての教職員に受講を促しているところであるが、受講率は低い状況であるとの報告があった。

(3) 次期メールサービスのアウトソーシングについて

只木総合情報基盤副センター長から、現在の教職員メールサービスの契約が平成27年9月に終了することから、次期外部メールサービスの選定を行った結果、Office365Educationを導入することとした旨の報告があった。

(4) 平成26年度監事監査報告書、業務監査における気付き事項及び内部監査に対する改善等措置について

総務課長から、監査業務及び指摘事項に関する法人の検討サイクル等について、概要説明があった。

次いで監事監査結果報告書等のポイントについて佐々木監事から説明があった。改善策の検討、実施について最終的な判断は学長が下すものであるとの説明もあった。

(5) 平成26年度第16回及び第17回拡大役員懇談会における議論の概要について

企画評価課長から、2月4日開催の第16回、及び2月18日開催の第17回拡大役員懇談会の概要について報告があった。

(6) 第6回中期目標・中期計画実施本部会議について

企画評価課長から、3月4日開催の第6回中期目標・中期計画実施本部会議の議題及び今後のスケジュール等について報告があった。

(7) 経費削減状況の報告について

財務課長から、平成24年度同月と比較した経費削減状況について説明があった。全体としては前回増減額より、532万円程度増加しており、更なる経費削減について協力依頼があった。

(8) コンプライアンス教育の実施について

財務課長から、e-learningによるコンプライアンス教育の実施について、対象者・内容・スケジュール等について説明があった。

(9) 休講及び代替措置の実施報告について

教務課長から、平成26年度休講及び代替措置の状況及び休講理由について報告があった。

(10) 平成26年度就職内定状況について(3月6日現在)

就職支援課長から、本件について報告があった。

学部3年生、修士1年生の就職活動が始まり、福岡で行われた民間の合同会社説明会や、学内合同会社説明会に多数の学生が参加したとの報告があった。また、美術工芸課程の学生の就職支援もキャリアセンターにて行う予定である旨の報告もあった。

甲斐文化教育学部長から、これを機に学生・教員の意識改革並びに就職支援を積極的に行い、学部を挙げて体制を整えたい旨の発言があった。

(11) その他

【各学部等からの報告・連絡事項】

特になし。

【その他】

特になし。

以上